

事務事業一覧表

施策コード	事業名称	部局名	所属名	ページ
21132	ゲート運転管理事業	公営企業局	下水道管理課	2
51311	農業集落排水処理施設維持管理事業	公営企業局	下水道管理課	3
51311	管渠改良事業	公営企業局	下水道管理課	4
51311	他事業関連改築事業	公営企業局	下水道管理課	5
51311	既設管維持管理事業	公営企業局	下水道管理課	6
51311	マンホールポンプ等管理事業	公営企業局	下水道管理課	7
51311	下水道台帳整備事業	公営企業局	下水道管理課	8
51321	普及啓発事業(下水道管理課分)	公営企業局	下水道管理課	9

令和7年度 松山市事務事業シート（令和6年度実績分）

部局等名	公営企業局	課等名	下水道管理課	担当G	維持・普及担当	連絡先	948-6489
------	-------	-----	--------	-----	---------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	ゲート運転管理事業		事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)		事業区分	2:委託	
21132								
基本目標	生活に安らぎのあるまち【安全・安心】		各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	災害等に強いまちをつくる			-	-	-	-	
施策	防災対策等の推進							
主な取組	浸水対策・がけ崩れ対策の推進		根拠法令	下水道法第1条及び第3条第1項				
取組みの柱	浸水対策及び耐水化の推進							
目的・背景	ゲートの適切な維持管理を行い、下水道を適正に管理することにより、快適で安全・安心な暮らしを実現し、市民生活や都市の社会経済活動を支えるとともに、健全な水循環の確保や循環型社会構築への貢献を目的とする。							
対象・内容	市内には流入の制御に必要なゲート(洪水等による河川からの氾濫浸水を防止するために設置している水門)が、朝生田(9か所)、和気、三津浜(3か所)、馬木に設置されており、そのゲートが適切に機能するよう維持管理業務を行う。							

2.事業実施【Do】

事業費/財源		会計	下水道事業会計	款	公共下水道事業費用	項	営業費用	目	管渠費
		令和5年度	令和6年度	令和7年度					
予算 (千円)	事業費計	7,363	9,031	9,820		主な経費 (千円) 【R6 決算】	委託料		6,050
	国費・県費						修繕費		1,694
	市債						光熱水費・通信運搬費		772
	その他	7,363	9,031	9,820					
	一般財源								
決算 (千円)	事業費計	7,306	8,516			主な取組 内容 【R6】	下水道処理区域内に設置されているゲートを適正に管理した。		
	国費・県費								
	市債								
	その他	7,306	8,516						
	一般財源								
	(執行率)	99%	94%						
人役	正規職員	0.3	0.3	0.3		特記 事項			
	その他								
	合計	0.3	0.3	0.3					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和6年度)	
	目指す方向性	単位							
活動 指標	管理施設点検数	目標	14	14	14	14	予定通り、点検・清掃を実施することができた。		
		実績	14	14					
	現状維持	箇所	達成率	100.0%	100.0%				
成果 指標	管理施設に起因する 事故件数	目標	0	0	0	0	適切な維持管理を行うことで、事故の未然防止につながった。		
		実績	0	0					
	現状維持	件	達成率	100.0%	100.0%				
事業 評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	ゲート等の定期点検、特別点検及び緊急時の初動対応を業務委託し、適切な維持管理を行うことができたため。							
課題	特になし			今後の 方向性	現行のまま継続	左記の 理由	ゲート等の故障が原因で、市民生活へ影響を及ぼすことがないよう、引き続き事業を実施する。		

令和7年度 松山市事務事業シート（令和6年度実績分）

部局等名	公営企業局	課等名	下水道管理課	担当G	維持・普及担当	連絡先	948-6489
------	-------	-----	--------	-----	---------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	農業集落排水処理施設維持管理事業		事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)		事業区分	4:工事(工事に伴う設計委託含む)	
51311								
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】		各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	快適な生活基盤をつくる			-	-	-	-	
施策	下水道等の整備							
主な取組	下水道の管理・更新		根拠法令	松山市農業集落排水処理施設管理条例				
取組みの柱	下水道施設の長寿命化							
目的・背景	農業集落排水処理施設の適切な維持管理を行い、農業集落における、農業用の用排水の水質汚濁を防止し、農村地域の健全な水循環の確保や循環型社会構築への貢献を目的とする。							
対象・内容	大浦地区(農業集落排水処理施設)の管渠等の維持管理を行う。							

2. 事業実施【Do】

		会計	下水道事業会計	款	農業集落排水事業費用	項	営業費用	目	管渠費
事業費/財源		令和5年度	令和6年度	令和7年度					
予算 (千円)	事業費計	400	400	400		主な経費 (千円) 【R6 決算】	修繕費		0
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	400	400	400					
決算 (千円)	事業費計	433	0			主な取組 内容 【R6】	R6年度は、人孔蓋の破損等がなかったため、取替工事の実施なし。		
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	433	0						
(執行率)	108%	0%							
人役	正規職員	0.1	0.1	0.1		特記 事項			
	その他	0.1	0.1						
	合計	0.2	0.2	0.1					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和6年度)	
	目指す方向性	単位							
活動 指標	管理する管渠延長	目標	1,945	1,945	1,945	1,945	新規の管渠敷設なし。		
		実績	1,945	1,945					
	現状維持	m	達成率	100.0%	100.0%				
活動 指標	管理施設に起因する 事故件数	目標	0	0	0	0	適切な維持管理を行うことで、事故の未然防止につながった。		
		実績	0	0					
	現状維持	件	達成率	100.0%	100.0%				
事業 評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	予防保全対策として事業を実施し、適切な維持管理を行うことができたため。							
課題	特になし			今後の 方向性	現行のまま継続	左記の 理由	農業集落排水処理施設に起因する事故等で、市民生活へ影響を及ぼすことがないよう、引き続き事業を実施する。		

令和7年度 松山市事務事業シート（令和6年度実績分）

部局等名	公営企業局	課等名	下水道管理課	担当G	計画・工事担当	連絡先	948-6956
------	-------	-----	--------	-----	---------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	管渠改良事業	事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)		事業区分	4:工事(工事に伴う設計委託含む)	
51311							
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	快適な生活基盤をつくる		○	○	○	-	
施策	下水道等の整備						
主な取組	下水道の管理・更新	根拠法令	第4次松山市下水道整備基本構想				
取組みの柱	下水道施設の長寿命化						
目的・背景	昭和60年代から平成初期に集中的な整備を行った管渠が将来、一斉に更新時期を迎えるため、適切な管理が求められている。今後、経年劣化や地震等の自然災害により、下水道の機能が停止した場合には、トイレが使用できないなど、市民生活に甚大な影響を及ぼすとともに、汚水の流出による公衆衛生被害が発生する恐れがある。そこで、下水道が安心して利用できるよう、適切に下水道施設を管理し、施設の機能維持や事故の未然防止を図ることに加え、管渠の耐震化等を行うことで、災害時にも下水道管渠の破損による交通障害の発生等を防止する。						
対象・内容	老朽化していく下水道管渠等に対し、管内調査を実施し、損傷度の判定を行い改築更新の工事を実施する。また、重要な路線のうち、平成9年度以前の耐震基準で整備された管渠について、調査診断を行い、結果に応じた耐震化の工事を実施する。						

2.事業実施【Do】

事業費/財源		会計	下水道事業会計	款	公共下水道事業費用 公共下水道資本的支出	項	営業費用 下水道建設改良費	目	管渠費 管渠改良費
		令和5年度	令和6年度	令和7年度					
予算 (千円)	事業費計	784,527	495,262	1,001,368		主な 経費 (千円) 【R6 決算】	工事請負費		170,187
	国費・県費	273,641	117,105	316,609			公共下水道管渠耐震化 実施設計業務に伴う委託 料ほか		20,817
	市債	321,900	166,900	413,900					
	その他								
	一般財源	188,986	211,257	270,859					
決算 (千円)	事業費計	430,938	191,004			主な 取組 内容 【R6】	下水道管の老朽化対策として、長寿命化工事を実施し、地震対策としての耐震化工事などを実施した。		
	国費・県費	118,590	63,145						
	市債	208,220	52,000						
	その他	18,505	57,818						
	一般財源	85,623	18,041						
	(執行率)	55%	39%						
人役	正規職員	3.7	3.2	5.9		特記 事項	414,200千円は翌年度へ繰り越し		
	その他		0.1						
	合計	3.7	3.3	5.9					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和6年度)	
	目指す方向性	単位							
成果 指標	長寿命化済延長	目標	41.3	43.6	45.9	48.2	ストックマネジメント計画等に基づき概ね 目標通りに改築更新工事が実施できた。		
		実績	40.0	40.4					
	累計で増	km	達成率	96.9%	92.7%				
成果 指標	耐震化済延長	目標	75.3	75.8	76.3	76.8	下水道総合地震対策計画等に基づき概ね 目標通りに耐震化工事が実施できた。		
		実績	80.9	80.9					
	累計で増	km	達成率	107.4%	106.7%				
事業 評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	計画に基づき工事を実施した結果、下水道管の老朽化対策及び地震対策についての目標値を概ね達成することができたため。							
課題	下水道管の改築更新や耐震化には、多くの費用と時間が必要となる。			今後の 方向性	現行のまま継続	左記の 理由	将来にわたり、下水道施設の機能を維持するため、各種計画(下水道総合地震対策計画、ストックマネジメント計画等)に基づき、事業を実施しているため。		

令和7年度 松山市事務事業シート（令和6年度実績分）

部局等名	公営企業局	課等名	下水道管理課	担当G	維持・普及担当 計画・工事担当	連絡先	948-6489 948-6956
------	-------	-----	--------	-----	--------------------	-----	----------------------

1.事業概要【Plan】

事業名	他事業関連改築事業		事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)		事業区分	4:工事(工事に伴う設計委託含む)	
51311								
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】		各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	快適な生活基盤をつくる			-	-	-	-	
施策	下水道等の整備							
主な取組	下水道の管理・更新		根拠法令	下水道法第1条、第3条第1項 第4次松山市下水道整備基本構想				
取組みの柱	下水道施設の長寿命化							
目的・背景	他の事業と連携して工事を行い、効率的に下水道を維持管理することにより、快適で安全・安心な暮らしを実現し、市民生活や都市の社会経済活動を支えるとともに、健全な水循環の確保や循環型社会構築への貢献を目的とする。							
対象・内容	国、県、市が道路改良事業等を行う際に併せて、老朽化したマンホール鉄蓋や下水道管の移設などの工事を行っている。							

2.事業実施【Do】

事業費/財源		会計	下水道事業会計	款	公共下水道事業費用 公共下水道資本的支出	項	営業費用 下水道建設改良費	目	管渠費 管渠改良費		
		令和5年度	令和6年度	令和7年度							
予算 (千円)	事業費計	330,997	303,481	208,804		主な経費 (千円) 【R6 決算】	工事請負費		49,085		
	国費・県費						JR松山駅周辺整備事業に伴う減耗費相当分の負担金 ほか		85,049		
	市債						主な取組 内容 【R6】	国・県・市の道路事業に伴う下水道マンホール蓋取替及び高さ調整を行った。			
	その他	88,264	3,787	38,200					修繕費		20,337
	一般財源	242,733	299,694	170,604							
決算 (千円)	事業費計	205,272	154,471								
	国費・県費										
	市債										
	その他	106,541	37,397								
	一般財源	98,731	117,074								
	(執行率)	62%	51%								
人役	正規職員	3.4	5.0	3.5		特記事項	60,801千円は翌年度へ繰り越し				
	その他	0.1	0.2	0.4							
	合計	3.5	5.2	3.9							

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和6年度)
	目指す方向性	単位						
活動指標	鉄蓋交換枚数	目標	500	500	500	500	道路改良事業等の減少による。	
		実績	250	300				
	単年で増	枚	達成率	50.0%	75.0%			
成果指標	老朽化した鉄蓋に起因する事故件数	目標	0	0	0	0	適切に鉄蓋の更新を行うことで、事故の未然防止につながった。	
		実績	0	0				
	現状維持	件	達成率	100.0%	100.0%			
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。						
	理由	時機を逸することなく鉄蓋を交換し、適切な維持管理を行うことができたため。						
課題	特になし	今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	老朽化した鉄蓋が原因で、市民生活へ影響を及ぼすことがないよう、引き続き事業を実施する。			

令和7年度 松山市事務事業シート（令和6年度実績分）

部局等名	公営企業局	課等名	下水道管理課	担当G	維持・普及担当	連絡先	948-6489
------	-------	-----	--------	-----	---------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	既設管維持管理事業		事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)		事業区分	4:工事(工事に伴う設計委託含む)	
51311								
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】		各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	快適な生活基盤をつくる			-	-	-	-	
施策	下水道等の整備							
主な取組	下水道の管理・更新		根拠法令	下水道法第1条、第3条第1項 第4次松山市下水道整備基本構想				
取組みの柱	下水道施設の長寿命化							
目的・背景	既設の下水道管を適正に維持管理することにより、快適で安全・安心な暮らしを実現し、市民生活や都市の社会経済活動を支えるとともに、健全な水循環の確保や循環型社会構築への貢献を目的とする。							
対象・内容	下水道施設の点検、調査を行い、危険な箇所や破損施設の修繕、管渠の清掃を行う。 また、下水道管渠の詰まりが多い箇所については、定期的に管内洗浄等を行う。							

2.事業実施【Do】

事業費/財源		会計	下水道事業会計	款	公共下水道事業費用 公共下水道資本的支出	項	営業費用 下水道建設改良費	目	管渠費 管渠改良費		
		令和5年度	令和6年度	令和7年度							
予算 (千円)	事業費計	191,483	207,535	247,146		主な 経費 (千円) 【R6 決算】	下水道管渠施設点検・ 調査業務に伴う委託料 ほか		104,783		
	国費・県費	35,000	35,000	53,000					主な 取組 内容 【R6】	管渠や樹の補修を行った。	35,707
	市債										
	その他										
	一般財源	156,483	172,535	194,146							
決算 (千円)	事業費計	132,286	140,490			主な 取組 内容 【R6】	管渠や樹の補修を行った。				
	国費・県費	15,345	25,580								
	市債										
	その他										
	一般財源	116,941	114,910								
(執行率)	69%	68%									
人役	正規職員	3.4	4.1	3.2		特記 事項	74,000千円は翌年度へ繰り越し				
	その他	1.6	1.9	2.0							
	合計	5.0	6.0	5.2							

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和6年度)	
	目指す方向性	単位							
活動 指標	定期点検・清掃箇所数	目標	47	47	47	47	定期的な点検・清掃を実施することができた。		
		実績	42	51					
	単年で増	件	達成率	89.4%	108.5%				
成果 指標	詰まり件数	目標	0	0	0	0	適切な維持管理を行うことで、事故の未然防止につながった。		
		実績	0	0					
	現状維持	件	達成率	100.0%	100.0%				
事業 評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	予防保全対策として事業を実施し、適切な維持管理を行うことができたため。							
課題	特になし			今後の 方向性	現行のまま継続	左記の 理由	下水道管渠の詰まりが原因で、市民生活へ影響を及ぼすことがないよう、引き続き事業を実施する。		

令和7年度 松山市事務事業シート（令和6年度実績分）

部局等名	公営企業局	課等名	下水道管理課	担当G	維持・普及担当	連絡先	948-6489
------	-------	-----	--------	-----	---------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	マンホールポンプ等管理事業		事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)		事業区分	2:委託	
51311			各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】			-	-	-	-	
政策	快適な生活基盤をつくる							
施策	下水道等の整備		根拠法令	下水道法第1条、第3条第1項 松山市下水道整備基本構想				
主な取組	下水道の管理・更新							
取組みの柱	下水道施設の長寿命化							
目的・背景	マンホールポンプ等の適切な維持管理を行うことにより、快適で安全・安心な暮らしを実現し、市民生活や都市の社会経済活動を支えるとともに、健全な水循環の確保や循環型社会構築への貢献を目的とする。							
対象・内容	市内に点在するマンホールポンプ32箇所、濾過スクリーン3箇所及びゲート2箇所の維持管理業務を行う。							

2.事業実施【Do】

事業費/財源		会計	下水道事業会計	款	公共下水道事業費用 公共下水道資本的支出	項	営業費用 下水道建設改良費	目	管渠費 管渠改良費
		令和5年度	令和6年度	令和7年度					
予算 (千円)	事業費計	34,903	43,192	39,668		主な経費 (千円) 【R6 決算】	工事請負費		17,747
	国費・県費						マンホールポンプ等点検 管理に伴う委託料ほか		13,143
	市債						光熱水費、通信運搬費		4,954
	その他								
決算 (千円)	事業費計	19,924	35,844			主な取組 内容 【R6】	下水道処理区域内に点在するマンホールポンプ等を適正に管理した。		
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	19,924	35,844						
(執行率)	57%	83%							
人役	正規職員	0.7	1.3	0.6		特記 事項			
	その他	0.1	0.2	0.2					
	合計	0.8	1.5	0.8					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和6年度)	
	目指す方向性	単位							
活動 指標	管理施設数		目標	37	37	37	37	新規のマンホールポンプ等の整備は なかった。	
			実績	37	37				
成果 指標	現状維持	件	達成率	100.0%	100.0%			適切な維持管理を行うことで、事故の 未然防止につながった。	
	管理施設に起因する 事故件数		目標	0	0	0	0		
			実績	0	0				
現状維持	件	達成率	100.0%	100.0%					
事業 評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	マンホールポンプ等の定期点検、特別点検及び緊急時の初動対応を業務委託し、適切な維持管理を行うことができたため。							
課題	特になし			今後の 方向性	現行のまま継続	左記の 理由	マンホールポンプ等の故障が原因で、市民 生活へ影響を及ぼすことがないよう、引き 続き事業を実施する。		

令和7年度 松山市事務事業シート（令和6年度実績分）

部局等名	公営企業局	課等名	下水道管理課	担当G	維持・普及担当	連絡先	948-6489
------	-------	-----	--------	-----	---------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	下水道台帳整備事業		事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)		事業区分	2:委託	
51311								
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】		各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	快適な生活基盤をつくる			-	-	-	-	
施策	下水道等の整備							
主な取組	下水道の管理・更新		根拠法令	下水道法第23条				
取組みの柱	下水道施設の長寿命化							
目的・背景	下水道法に基づき下水道台帳を整備し、効果的かつ効率的な下水道施設の維持管理を行うことを目的としている。							
対象・内容	市民や事業者から、管渠や公共柵などの下水道施設に関する問い合わせがあった際に、管渠の口径や材質、管底高などの施設の概要を回答するため、下水道台帳の整備を行う。 また、公共事業や民間の開発事業で新しく整備された下水道施設の情報を、定期的に下水道台帳システムへ入力する。							

2.事業実施【Do】

事業費/財源		会計	下水道事業会計	款	公共下水道事業費用	項	営業費用	目	総係費	
		令和5年度	令和6年度	令和7年度						
予算 (千円)	事業費計	40,318	39,584	40,215		主な経費 (千円) 【R6 決算】	下水道台帳入力業務に伴う委託料ほか		27,059	
	国費・県費							地理情報システム再構築事業に伴う賃借料		4,873
	市債									
	その他	3,625	3,787							
	一般財源	36,693	35,797	40,215						
決算 (千円)	事業費計	40,106	31,932			主な取組 内容 【R6】	下水道台帳を整備した。			
	国費・県費									
	市債									
	その他	4,914								
	一般財源	35,192	31,932							
	(執行率)	99%	81%							
人役	正規職員	0.7	0.8	0.6		特記 事項				
	その他	0.1	0.2	0.2						
	合計	0.8	1.0	0.8						

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和6年度)
	目指す方向性	単位						
活動 指標	管きょ入力延長	目標	42	30	30	30	面整備等事業量が減少したため。	
		実績	46.1	26.4				
	単年で増	km	達成率	109.8%	88.0%			
		目標						
		実績						
		達成率						
事業 評価	評価	期待した成果をあげることができた。						
	理由	下水道施設の情報を定期的にシステムへ入力することで、効率的な維持管理に繋がったため。						
課題	特になし			今後の 方向性	現行のまま継続	左記の 理由	効率的な下水道施設の維持管理に加え、下水道台帳の閲覧者に対するサービス向上に繋がっているため、引き続き事業を実施する。	

令和7年度 松山市事務事業シート（令和6年度実績分）

部局等名	公営企業局	課等名	下水道管理課	担当G	維持・普及担当	連絡先	948-6554
------	-------	-----	--------	-----	---------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	普及啓発事業(下水道管理課分)		事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)		事業区分	2:委託	
51321			各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】			-	-	-	-	
政策	快適な生活基盤をつくる							
施策	下水道等の整備		根拠法令	下水道法第10条・第11条、松山市下水道条例第3条、松山市下水道事業経営戦略				
主な取組	下水道の普及促進							
取組みの柱	下水道管渠整備の推進							
目的・背景	下水道整備の拡大に伴い、その影響をうける地域住民等に対し、工事概要や排水設備の設置等に関する説明会を開催することで、早期接続の理解と協力を求め、水洗化率の向上を図ることを目的とする。 また、供用開始後、法令に定める期間を超えて公共下水道に接続していない建物所有者に対し、戸別の訪問勧奨を実施することで、法令順守はもとより、他の下水道利用者との公平性の確保や下水道事業経営の健全化につなげる。							
対象・内容	下水道整備の拡大に伴い、その影響をうける地域住民等に対し、説明会の案内文書や法令に定める下水道の供用開始文書を配布する。 また、公益社団法人松山市シルバー人材センターに委託し、法令に定める期間を超えて公共下水道に接続していない建物所有者に対し、戸別の訪問勧奨を実施する。							

2.事業実施【Do】

		会計	下水道事業会計	款	公共下水道事業費用	項	営業費用	目	業務費
事業費/財源		令和5年度	令和6年度	令和7年度					
予算 (千円)	事業費計	4,181	4,412	4,334			主な経費 (千円) 【R6 決算】	公共下水道接続推進事業業務に伴う委託料ほか	2,955
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	4,181	4,412	4,334					
決算 (千円)	事業費計	3,135	2,955				主な取組内容 【R6】	説明会の開催や戸別の訪問勧奨を実施した。	
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	3,135	2,955						
	(執行率)	75%	67%						
人役	正規職員	1.0	1.0	1.2			特記事項		
	その他			0.2					
	合計	1.0	1.2	1.4					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和6年度)
	目指す方向性	単位						
活動指標	未接続家屋への訪問勧奨件数	目標	2,000	2,000	2,000	2,000	勧奨件数は減少したものの、これまでの勧奨結果を検証し、接続の可能性が高い家屋に対して重点的に勧奨を実施できた。	
		実績	1,556	1,388				
	単年で増	件	達成率	77.8%	69.4%			
成果指標	水洗化率	目標	93.0	93.0	93.0	93.0	算出方法を見直したことにより、昨年度よりも数値は下がったが、目標の達成に向けて概ね順調に推移している。	
		実績	92.8	90.0				
	累計で増	%	達成率	99.8%	96.8%			
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。						
	理由	説明会を開催し、工事概要や排水設備の設置等について直接説明することで、下水道事業への理解を深めることができたため。訪問勧奨については、これまでの勧奨結果を検証し、接続の可能性が高い家屋に対して重点的に勧奨を実施した結果、勧奨件数に対する接続割合は年々上昇しており、水洗化率も目標の達成に向けて概ね順調に推移しているため。						
課題	特になし			今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	下水道事業への理解を深め、水洗化率の向上を図るため、引き続き事業を実施する。	